



平成29年9月22日

江南市長

澤田 和延 様

江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会

会長 松尾 昌之

江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る効果検証について（報告）

平成29年8月21日に開催されました第2回江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会において、各種事業の実施状況及びKPIの達成状況についての検証を行いました。

今般、その検証結果を「江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る提言」として別紙のとおり取りまとめましたので報告します。

## 江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る提言

江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会では、江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる4つの基本目標の達成に向けての基本施策と目標達成のための取組・事業の進捗状況について検証を行いました。

その成果として、総合戦略の更なる推進につなげるために、以下の6項目について取りまとめましたので提言します。

### 1. 市立図書館の活性化

基本施策2-①地域全体で子育てする環境づくりのii)小学生以下の子どもを対象とした読書通帳の配布に関連して、読書習慣をつけるために、市立図書館に市民のニーズに合わせた新しい本を入れ、古い本と入れ替えて循環させる必要がある。

また、人気のある図書館になぜ人が集まるのかを調査・研究し、市立図書館を活性化してほしい。

### 2. 子育て支援センターの利用促進

基本施策2-①地域全体で子育てする環境づくりのiii)育児不安の解消に向けた支援の子育て支援センターの利用促進について、子育て支援センターの利用者が予想を超えて増えており、今後も増えていくという予想の中で、第4子育て支援センターの設置や、利用者の利便性を考え、開設場所を移転するなど利用者の増加に対応する対策を検討してほしい。

### 3. 保育園入園待機児童数の基準の見直し

基本施策2-②子育てを支援する制度の充実の入園待機児童数について、待機児童の定義には、厚生労働省が定めた基準があるが、若い世代が安心して子育てできる環境づくりの実現のためには、希望した保育園に入園できているのかを含めた江南市独自の基準により入園待機児童数を把握してはどうか。

### 4. 放課後児童健全育成事業（学童保育）の充実

基本施策2-②子育てを支援する制度の充実のvi)放課後児童健全育成事業（学童保育）の利用対象年齢の拡充、整備について、今年度から小学校4年生まで対象年齢を引き上げたが、児童数の増加により

支援員が不足しているため、人材確保の必要がある。

また、制度的には小学校6年生まで受け入れることになっており、いつまでに6年生まで受け入れる体制を整えるのか将来の展望を持って進めていただきたい。

## 5. 市内企業の振興及び企業誘致の推進

基本施策3-①雇用力強化と場の拡大のii)市内企業の振興及びiii)企業誘致の推進について、人が生活するためには働く場が非常に重要であり、そのためには市内企業が発展していくことが必要である。

地域経済の活性化を図るため、市内企業への支援と企業誘致により働く場を確保し、地域経済の基盤を確固たるものとしていただきたい。

## 6. 介護予防・日常生活支援総合事業の方向性の確立

基本目標4安心して暮らせる地域づくりの数値目標要介護認定者数の増加率(対前年比)について、介護予防・日常生活支援総合事業としてケアプランの作成や高齢者の総合相談等を地域包括支援センターで行っているが、高齢者が住みなれた地域で生きがいを持って生活し続けるには、健康寿命を延ばし、介護に頼らず日常生活が送れるようにすることが必要である。

そのため、介護予防・日常生活支援総合事業でどのように進めていくのか方向性を明確にし、地域包括支援センターの役割を市民に周知していただきたい。

以上、江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会としては、各事業の進捗状況を踏まえ、総合戦略の推進に向けた見直しを行い、更なる市民サービスの向上に努め、引き続き地方創生に取り組むことを求めます。

## (参考) 江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会

(1) 第2回江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略協議会

開催日：平成29年8月21(月) 午前10時～午前11時40分

会場：市役所 3階 第2委員会室

(2) 出席委員数 8人